



# わががえる 若蛙

No.97 2022 春号

令和4年4月1日(金)発行

高齢者総合福祉施設  
ウィローふたば広報委員会

瀬戸市西山町1丁目46の18  
TEL0561-87-4128(代) FAX0561-87-4129

共に支え  
共に笑い  
共に幸せを！

2022年5月、当施設は創立25周年を迎えます。四半世紀にわたり事業を継続できたのも、ひとえに皆様方の温かいご支援の賜物と存じます。心より感謝申し上げます。

さて「売り手よし、買い手よし、世間よし」の「三方よし」をご存知でしょうか。戦国時代末期から明治時代にかけて、大きく商売を広げた近江商人の心得を表した言葉です。近江商人は商売において「売り手と買い手が満足するのは当然で、社会に貢献できてこそ良い商売である」と説いています。売り手だけの利益、買い手だけの満足ではなく、双方に利益・満足があり、それが尚且つ社会に貢献できると更によいと言っています。「三方よし」は事業継続をするうえで大切な教えとして、今なお会社・企業の経営哲学に影響を与えています。

介護を生業とする私たちの言葉で言えば「施設(職員)よし、ご利用者(ご家族)よし、地域よし」と言いかえられます。つまり「施設(職員)・ご利用者(ご家族)が共に満足し、地域に貢献できてこそ良い介護施設と言えるわけです。

一方、組織に当ってはめて考えた場合「自分よし、仲間(他部署)よし、関係業者(関係機関)よし」となります。「自分さえ良ければいい、自分の仲間や部署さえ良ければいい」ではいけません。誰か一方だけが満足するのではなく、皆が共に満足できることが大切だと「三方よし」が教えてくれています。

25周年の節目の年です。改めてこの「三方よし」に学び、ご利用者・ご家族・地域、そして仲間たちと「共に支え 共に笑い 共に幸せ」となる施設を目指して参ります。本年度も引き続きご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

## 新年度挨拶

施設長 加藤倫好



## ICT・ 看取り室 改修工事

2022年1月11日から着工したICT機器\*の導入及び看取り室の改修工事が、3月末に無事完了いたしました。

1階～3階にWi-Fi\*を設置し、スマートフォンと見守りカメラによる「見守り支援システム」と、タブレット端末を使用する「介護記録ソフト」を導入しました。

さらに看取り期にある入所者様とご家族の皆様が、大切な時間を過ごすことができるよう「看取り室」を新たに2部屋増

設しました。

工事期間中は入所者の皆様が生活しながらの工事であったため、騒音等で迷惑をおかけしました。皆様のご理解・ご協力に改めて感謝申し上げます。

\*ICTとはデジタル化された情報が、インターネットなどを経由して人と人とをつなぐ役割を果たす情報通信技術のこと。

\*Wi-Fiとはスマートフォンやパソコンなどのネットワーク接続に対応している機器を無線で接続し、インターネットが利用できる技術のことです。

ふたば最新  
New Machine  
導入機器  
Part4

## 介護記録ソフト



手書きによる帳票類が、タブレット端末での入力に変わります。

利用者様の日々の様子、体温、血圧、体重推移、食事摂取量、排泄・入浴状況など、それぞれに帳票類がありましたが、今後は専用ソフトで一括管理。

持ち運びしやすいタブレット端末だから、どこでもその場で簡単に入力・把握でき、事務作業の効率化と職員間の情報共有がスムーズになります。

## 見守り支援 システム



全居室・共用部に見守りカメラを設置。

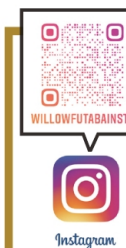
居室内のカメラはナースコールや離床センサーと連動しています。コールやセンサーが反応した際、居室内の様子が職員の持つスマートフォンに映し出されます。状況によってはすぐに駆けつけるなど、早期の事故防止、対応が期待できます。

また、事故が起きてしまった際には、原因の解明ができ、事故対策も立てやすくなります。

## 編集後記

今年、ウィローふたばは創立25周年を迎えます。四半世紀となる節目の年、新たにICT機器の導入も始まりました。アナログ世代にはやや不安ですが、若者に教えてもらいながらチャレンジです。

コロナ禍で大変なこともありますが、皆様が笑顔で過ごせるよう頑張りたいと思います。



## Instagram フォロワー

1,900人突破!!



## ふたば 委員会 紹介



昨年度発足したCSプロジェクトは、利用者満足度について調査するグループです。

発足したばかりのため、昨年は調査内容について検討し、一部試験的にアンケートを実施するなどしました。

今後は、さらに幅広く調査を行い、そこで得られたご意見を現場にフィードバックしながら、サービスの向上に努めて参りたいと思います。

\*CSとは「カスタマーサティスファクション(Customer Satisfaction)」の略称で「顧客満足」のことを意味します。

## CSプロジェクト



# 2022 新年度 ごあいさつ

ケアハウス施設長

稲垣 健太郎  
いながきけんたろう

昨年の7月にケアハウスの施設長に就任してから4月で10か月が経ちます。

新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、今年に入りご利用者、職員の感染が確認されました。

マスク、うがい、手洗いは必ず行い感染予防を徹底しておりましたが、私自身も新型コロナウイルスに感染してしまいました。

幸いにも対応が早かった為、クラスターとなることは防ぐことができました。日頃から感染をしないようにと予防を行っていてもかかってしまうのがコロナウイルスであり、その怖さを実感しました。

幸い症状も軽く入院等もすることなく自宅待機でしたが、皆様にご迷惑をおかけしてしまいました。そして対応してくださった皆様に感謝します。ありがとうございました。今後、感染症対策とともに感染してしまっただけ、より迅速な対応をしていきます。

皆様、安心、安全に生活できるよう職員一同頑張っています。今後ともよろしくお願いいたします。

通所介護課 課長

はまさき のぶゆき  
浜崎 信行

通所介護課の課長として3年が過ぎました。就任以来、ほぼ新型コロナウイルス感染症の対応に追われました。

しかし、「コロナ禍におけるデイサービスの在り方や、ご利用者、ご家族様への支援の方法など、多くのことを考え学んだ期間でもありました。

今年度も感染症対策を徹底して行い、コロナ禍でもできる限り安心して、皆様が楽しんでいただけるデイサービスを目指してまいります。今後ともふたばデイサービスセンター、通所介護ふたば庵をよろしくお願いいたします。

地域福祉事業課 課長

にわ すみえ  
丹羽 住江

地域福祉事業課は、地域包括支援センター、ケアハウス、シルバーハウジング事業を担当する課です。

私が就任して1年が経ちました。そこで感じたことは、課の職員のチームワークの良さです。人への「気配り」「気づかい」「思いやり」はどこにも負けない課であると感じています。今後は更に仲間同士の絆を深め、地域の皆様、入居者様に安心をお届けできるよう頑張ります。

まだまだ未熟な点もございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

総務部長

すずき しんいちろう  
鈴木 伸一郎

総務部は総務課、介護支援事業課、地域福祉事業課が所属している部署になります。直接介護をしている部署ではありませんが、元々介護現場を経験して現在の職種に就いている職員がほとんどです。

それだけに介護現場の職員の気持ちも分りますし、ご利用者やご家族との距離も近いのでそのお気持ちも十分に理解しております。後方から縁の下から、時には前面に立って関わる全ての方々のお役に立てればと日々努力しております。ご不明な点やご要望はお気軽にお声がけください。

施設介護課 課長

あおやま ゆみ子  
青山 ゆみ子

年明けからオミクロン株と思われる新型コロナウイルスが猛威を振るい、施設内でも感染者が発生するなど、ご利用者、ご家族に大変なご心配、ご不便をおかけしました。

また新型コロナウイルスが発生以来、特に面会については制限せざるを得ず、以前のように自由にできないことを心苦しく思うばかりです。しかしながら、まだまだ油断できない状況にあり、引き続きご協力をお願い申し上げる次第です。

さて、二年越しの大規模改修が無事終わりました。綺麗になった建物に負けないよう、今年度は、介護サービスの質向上に力を入れてまいります。

訪問介護課 課長

かとう ふみえ  
加藤 史絵

おかげさまで、ヘルパーステーションは5月に25周年を迎えます。事業所の特徴として誇るべきは、ヘルパー17名全員が介護福祉士資格を取得していることです。また、ウィローふたばでの勤続年数20年以上の者が4名、15年以上が4名、10年以上が6名と、長きにわたりヘルパーとしての経験を重ねています。

今年度もこれにお応えすることなく、「やっぱりふたばのヘルパーに来てもらいたい」と思っていただけけるよう、職員一同心を込めて活動します。どうぞよろしくお願いいたします。

総務課 課長

かとう りょうこ  
加藤 涼子

今年でウィローふたばは創立25周年を迎えます。私も開所時より事務職として25年間勤務させて頂いていただくことになりました。こうして長く続けてこられたのも、よき仲間や先輩、その他様々な方との出会いに恵まれたからだと思ひ、感謝しています。

皆様とは電話でお話をしたり、以前より機会は減ってしまいましたが、受付でお会いすることもあると思います。

これからもウィローふたばの総合窓口として総務課の職員とともに、いつも笑顔で親切丁寧な対応を心がけていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 新/人/紹/介/

アンケート ①血液型 ②趣味・特技 ③この仕事を選んだ理由 ④抱負 ⑤出身地 ⑥長所 ⑦座右の銘 ⑧尊敬する人



看護師

さとう えり  
佐藤 絵梨

① B型。  
② 韓国語勉強中。  
得意分野は整形外科疾患です。  
③ 長年、病院とクリニックで働いてきました。患者様の入れ替わりが早く、じっくり関わる事ができませんでした。

1人ひとりのご利用者と向き合い、信頼関係を築きサポートしたい気持ちが強くなり、ふたばへの転職を決意しました。

④ 今まで学んできた知識や経験・コミュニケーション力を生かし、貢献できれば幸いです。

⑤ 岐阜県。  
⑥ 真面目な性格。

新しい知識を吸収するのが好き。  
⑦ 人生とは速度ではなく方向。  
⑧ ポジティブ思考で笑顔が素敵な人。



介護員

みずの ひな  
水野 陽月

① B型。  
② 音楽鑑賞。

③ 私が小学3年生の時に祖母が病気を患い、介護が必要な状態となりました。その時、祖母が少しでも楽になればと思って、介護を手伝った事がきっかけです。

④ 早く仕事を覚え、皆様の力になれるように精一杯頑張ります。

⑤ 愛知県。

⑥ 積極的に話すので、誰とも親しくなれる。

⑦ ええようになる、なるようになる  
⑧ 石井 杏奈 (元Egits)。



介護員

いのうえ たくみ  
井上 拓実

① AB型。  
② 釣り。

③ 母親のような介護福祉士になりたいと思ったからです。

④ より良い介護を行うために、頑張っていきたいと思ひます。

⑤ 愛知県。

⑥ 優しい。  
⑦ 変えるにはリスクが伴う。  
⑧ 変えなければもっと大きなリスクが伴う。

理由：母親の影響で介護福祉士になろうと思ったからです。



# デイサービス

## ぜんざい



「心も身体もぽっかぽか」  
寒い季節にうってつけ！  
温かいぜんざいで皆様の心  
も身体も温まりました。



## 節分 2月3日(木)

声を出さず  
鬼は外



今年も無病息災と新型  
コロナウイルス終息を願  
い節分祭を開催！心の中  
で「コロナは外！」と叫び  
豆まきました。  
おやつには、赤鬼をモ  
チーフにした練り切り。  
あまりの可愛さに、食べ  
るのが惜しいとの声も！

## お昼ごはんをつくろう



### メニュー

- すき焼きうどん
- 大根菜ご飯
- 大根の漬物
- 卵の花
- オレンジ

土鍋で煮込んだ  
「すき焼きうどん」の  
ポリウムは満点。  
他にも、ふたばの  
菜園で採れた新鮮  
な大根を使用した、  
手作り料理に皆様、  
大満足！



立派な  
大根です

## 特養 & ショートステイ

## 初詣

渋川神社へ参拝し、新しい年の無事と  
健康を祈願しました。  
この日は天候にも恵まれ、絶好の初詣  
日和となりました。どうか皆様が、健康  
な日々を過ごせますように。



## ふたば×バナナジュース

タピオカドリンクが流行っていたかと思えば、最近では  
バナナジュースが流行っていることをご存知でしょうか。  
バナナと言えば、美肌効果、貧血・便秘予防、むくみ  
の解消など様々な健康効果が期待できます。加え  
て自然の甘さと濃厚な味わいが、人気の秘  
密です。愛情たっぷり、栄養たっぷり、  
皆様どうぞ召し上がり



## ケアハウス



新年の挨拶と今年の無事を祈願し参拝。皆様、願いは様々ですが健康や新型コロナウイルスの終息を願う方が多くいらっしゃいました。天候にも恵まれ一年の良いスタートが切れました。

一年の無事を祈って

尾張旭市の渋川神社

## ふたば庵

初詣に  
行って  
きました

寒さ厳しいなか、地元「八王子神社」へ初詣。新型コロナウイルスが終息し、良い一年となりますように！



## ガーデニングクラブ



昨年よりガーデニングクラブを発足！  
玄関周りの花壇に季節の花を植え、寄せ植えや水やりを新たな日課に。花好きな方が多く、花の成長や季節の移ろいを感じながら楽しんでいます。

## 鉄鍋 すき焼き



年末のおもてなし料理は「すき焼き」でした。ふたば庵では、すき焼きと言えば鉄鍋！お一人ずつ職員が取り分け、アツアツのすき焼きを堪能しました。

メは  
うどんが  
美味しい

## 地域・社会貢献委員会

### 越冬活動支援

ボランティア・慈善団体等で構成される名古屋越冬実行委員会が、生活困窮者のために毎年「越冬活動支援」を行っています。  
ウイローふたば地域・社会貢献委員会では、毛布や冬物衣類など、寒い冬を乗り越えるための物資を職員から募り、この活動に協力させていただきました。



### 生きる闘い 第47回名古屋越冬活動 ご支援ご協力を！

2021年12月  
2020年の冬から新型コロナウイルス感染の拡大で失業、工場閉鎖で寮を出された、バイト、パートの削減、再就職の困難さ、等、弱い立場の人たちが現在も切り捨てられています。炊き出しの配食数も多くなりつつあります。そんな中で、昨年の越冬期間中では生活困窮者が増え、一時保護を案内する事もありましたが、「何かのお役にしたい！」や「私も何か手伝いたい！」というボランティアや寄付も増えました。「その困っている人を助けて！」と「困っている人」が増えたと同時に「その困っているメンバーはとても勇気を感じる」と私たちが越冬実行委員会のメンバーはとても勇気を感じる事にも増えました。コロナ感染拡大の厳しい中で会場まで支援物資やカンパを届けていただいた皆様、また暖かいカンパを送っていただいた皆様からお礼申し上げます。今年も様々な感染予防の工夫をしながら越冬活動を行います。是非、皆さんも活動参加、支援物資や支援金等の協力をお願いします。